

福祉用具レンタル業

どうする？

BCP

このように方にオススメ

BCPについてよくわかっていない
やらないといけないのは知っているけど手付かず
まだ1年くらいあるので何とかなると思っている
BCPについて手間をかけずに準備したい
一度ゼロからわかりやすく教えてほしい
厚労省の資料を読んだけどよくわからない
使われている言葉が難しく理解できない
貸与事業所は対象外だと思っていた
BCPって何？なんで必要なの？
他社がどうしているの？か実際のところを知りたい

あつと
いう間に！

3年間の猶予期間も

ついに2024年には完全義務化

時間切れになる前に早めに対策をしましょう！

待望のリアル開催！

福祉用具&リフォーム経営研究会説明会 2023年5月26日(金)

会場・株式会社船井総合研究所 東京本社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-6 日本生命丸の内ビル 21階 JR「東京駅」丸の内北口より徒歩1分

10:30~16:30 (受付開始 10:00~)

内容に関するお問合せ: 入江貴司(イリエタカシ)

申込みに関するお問合せ: 並川未来(ナミカワミク)

主催: 株式会社船井総合研究所

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-6 日本生命丸の内ビル 21階

TEL 03-6212-2931(平日9:30~17:30) お問合せNo.S094617/K027871

1. 福祉用具レンタル業のBCP策定義務化の背景について

介護事業者BCP策定義務化の経緯

2021年4月

介護報酬
改定

3年間の経過措置

2024年4月

介護報酬
改定

完全義務化

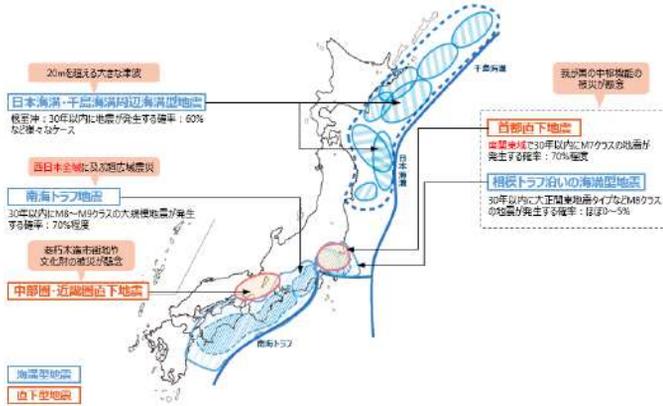
実地指導等での
指導対象に！

BCP策定が
全介護サービス
事業者に義務化

2024年度の介護報酬改定で完全義務化に！
実施していない場合は運営基準違反として実地指導等での指導対象に！

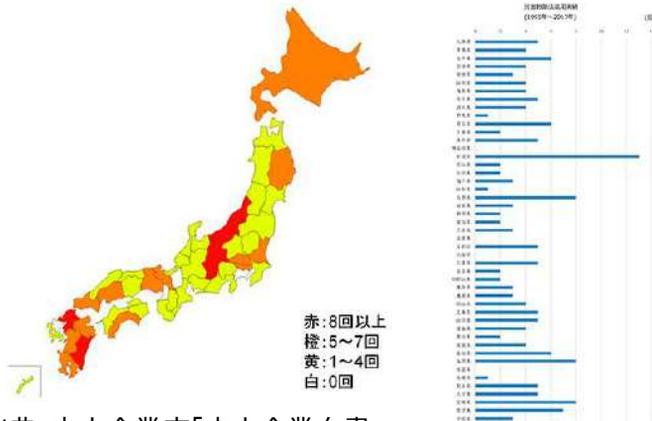
度重なる自然災害の発生

<想定される大規模地震>



出典：内閣府「防災情報のページ」

<災害救助法の適用実績>



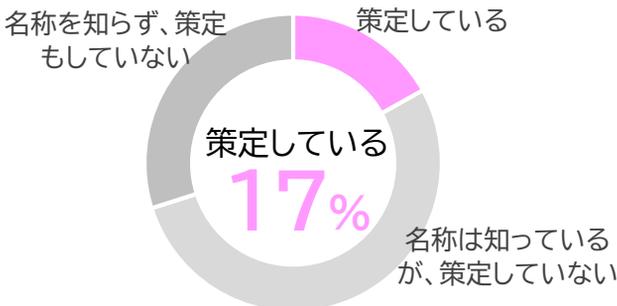
出典：中小企業庁「中小企業白書」

BCPは、大規模な感染症や自然災害等が発生した場合でも事業継続を可能にすることを目的としている！

福祉用具レンタル会社の場合、緊急事態が発生しても、引き続き利用者に適切なサービスを提供し続けられる体制を作るために策定するもの！

もしも！のときに利用者・従業員を守れますか？

<BCPの策定状況>



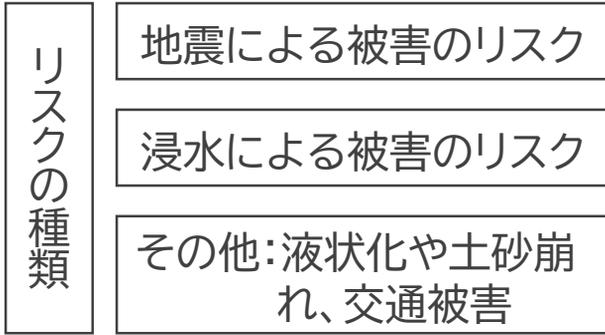
わかってはいるけど進まない。。

BCPの実態

出典：中小企業庁「中小企業白書」を基に船井総研作成

2. BCP(事業継続計画)の全体像

リスクの把握



ハザードマップ等で想定されるリスクを把握しておく

出典:国土交通省「ハザードマップポータルサイト」

優先する事業、優先する業務



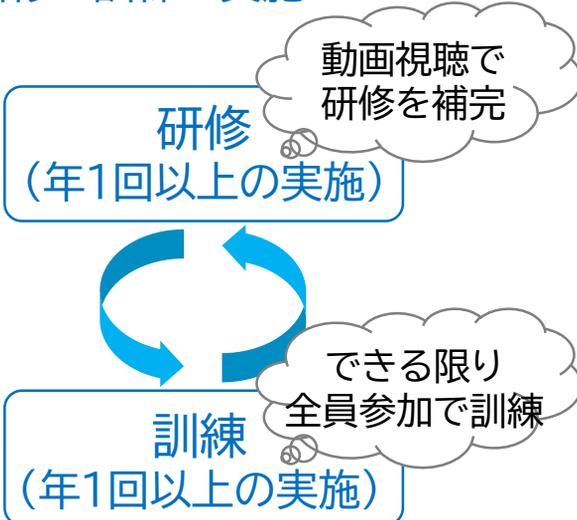
複数の事業を行っている場合には、BCPのなかで優先する事業を想定しておく必要があります。

優先する事業:法人の存続にかかわる最も重要性の高い事業



優先する業務とは、優先事業の中でも重点的に取り組む仕事のことを指します。
社員の出勤率、停電・断水などインフラ停止の状況下でいかにサービスを継続するか？優先して安否確認やサービス提供を行う利用者を選定しておく必要があります。

研修と訓練の実施



<感染症BCPに関する研修の一例>

	対象者	実施時期	内容	形式	講師
新人研修	新規採用者	入職前後	感染症および感染対策の基礎知識	座学形式 実習(手洗い等)	感染管理責任者等
定期研修	全職員	5~6月 秋季	食中毒の予防と対策 インフルエンザの予防と対策	座学 グループワーク	外部講師を招いてもよい
外部研修	希望者 適任者	随時	国や自治体、学会・協会等が主催し、対象職種に求められる最新の知識を伝達等	(いろいろな形式がある)	外部専門家
勉強会	希望者	随時	テーマを設定し、担当者による発表等	事例検討 グループワーク等	感染管理責任者等
OJT*	全職員	通年	日常の業務の中で、具体的なノウハウやスキルを習得	実務	看護職員、リーダーが随時指導

* OJT: On the Job Training (具体的な業務を通して、業務に必要な知識・技術等を計画的・継続的に指導し、修得させる訓練手法)

出典:厚生労働省「高齢者介護施設における感染対策マニュアル改訂版」

3. BCPのポイント ～平常時に確認しておくこと～

ライフライン(電気・水道・ガス)が止まったとき

ライフライン	被災時のために確認しておくこと
大規模停電	自家発電機の設置、懐中電灯・電池などの備蓄
ガス供給の停止	ガスが無くても食事が摂れる非常食等の備蓄
水道の停止	飲料水ペットボトル、水を使わない簡易トイレ等の準備

被災時に電気・水道・ガスなどのライフラインが停止した時を想定して、平常時から備えについて確認しておく

業務に必要なインフラ(通信・システム)の確認



浸水リスクに備えたパソコン・サーバーの設置場所の確認



データ保管はクラウドサービスの活用でリスク回避



被災時の連絡手段としてSNSアカウントの連携や緊急連絡網の整備

必要品の備蓄は大丈夫？

分類	必要備蓄品の一例
食料品	米(無洗米)、飲料水、缶詰、高カロリー食、インスタント食品、栄養ドリンク等
医薬品、衛生用品	オムツ、マスク、ウェットティッシュ、消毒剤、脱脂綿、絆創膏、包帯、生理用品、タオル等
日用品	カセットコンロ、電池、使い捨てカイロ、紙容器、ラップ等
災害用備品	ブルーシート、ポリ袋、ポリタンク等

備蓄品の保管場所を決めておくとともに、備蓄品リストを作成し、定期的に見直しを実施しておく

4. BCPのポイント ～自然災害編～

地震・台風・水害・・・いつなるとき災害がくるかわからない

<南海トラフ地震の津波避難対策特別強化地域>

南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域の指定

指定基準の概要

- 津波により30cm以上の浸水が地震発生から30分以内に生じる地域
 - 特別強化地域の候補市町村に挟まれた沿岸市町村
 - 同一府県内の津波避難対策の一体性の確保
- ※浸水深、浸水面積等の地域の実情を踏まえ、津波避難の困難性を考慮



出典：内閣府「南海トラフ地震防災対策推進地域の指定」

主な地震災害

1995年阪神・淡路大震災
2011年東日本大震災
2016年熊本地震

主な台風被害

1991年台風19号
2004年台風18号
2015年台風15号

主な水害

2015年鬼怒川決壊水害
2021年熱海市伊豆山土石流災害

重要業務の継続と復旧対応

緊急時の
職員の管理

被災時の状況によっては、極限の状況で業務を継続しなければならないことが想定されます。
職員の負担が軽減できるように職員の休憩・宿泊場所の確保、職員向けの備蓄品をそろえる等が必要となります。

復旧に向けた
対応

自社建物・設備の破損箇所の確認
復旧対応を行う際の業者連絡先一覧の整備
あらかじめ定めた優先順位に沿った業務の継続や復旧

事業の
継続

利用者の安否確認(優先して安否確認を行う利用者のリスト)
利用者の個別訪問(優先して個別訪問を行う利用者のリスト)
居宅／包括、他サービスとの連携

資金手当て

BCPの目的 法人を倒産させない・廃業させない・事業を縮小させない

- ✓ 緊急時を想定して運転資金の蓄え
- ✓ 緊急時のセーフティネット融資制度の活用
- ✓ 加入保険のリスト、免責事項の確認

5. 福祉用具レンタル会社 せっかくやるならBCPを武器にしよう！

大切な利用者を守る事業者＝信頼の証

いざ緊急事態が発生！そのとき大切な従業員・利用者を守れますか？



BCPを策定している事業所

- ・事前の訓練や作成されたマニュアルに沿って復旧対応
- ・事業を継続し、利用者へのサービス立上がりも早い

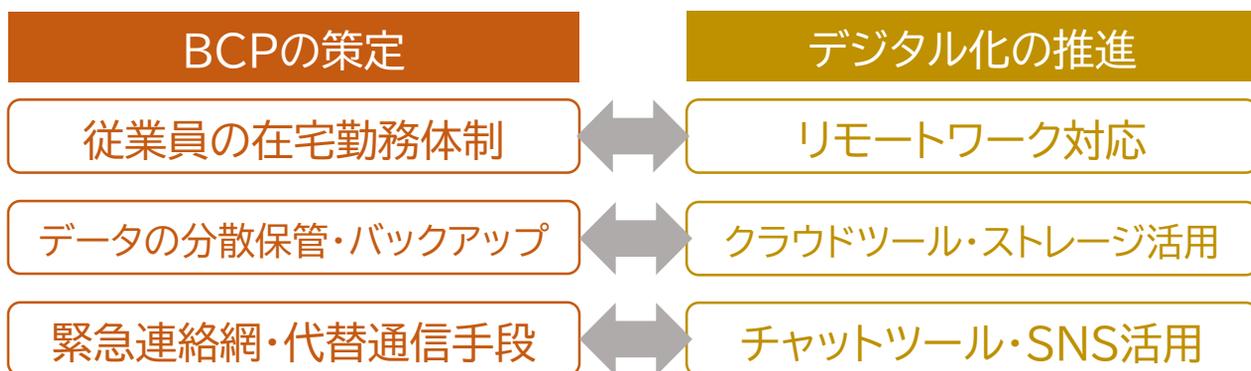


BCP策定が不十分な事業所

- ・緊急事態発生！何をどうしていいかわからない
- ・なかなか事業が復旧せず利用者へのサービスも放置状態

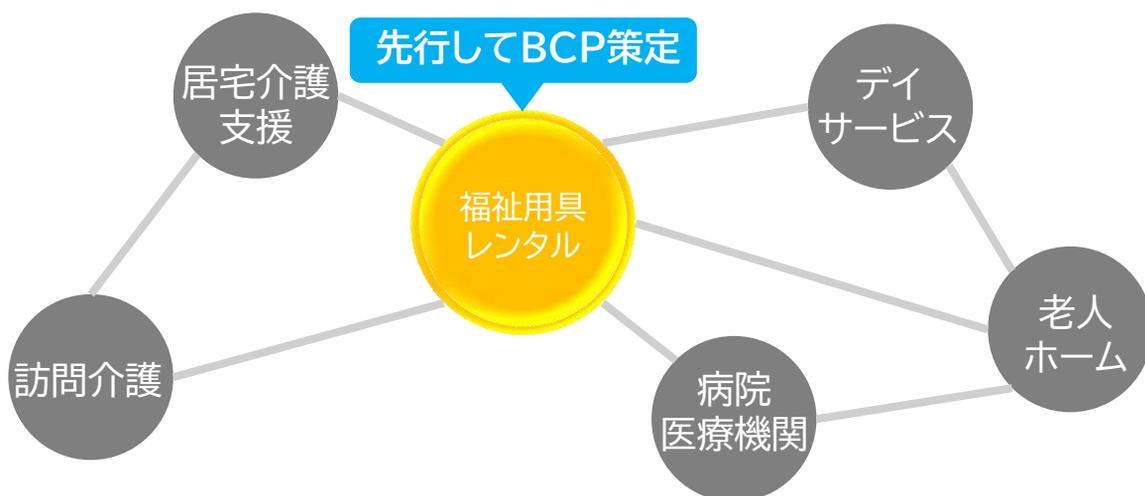
BCPで事前の備えをしておくことがケアマネ/利用者からの信頼につながる

BCPはデジタル化企業にダンゼン有利！



デジタル化を進めることそのものが事業継続の可能性を高める

地域の介護事業者をリードする存在になろう！



介護事業者でもBCPはまだまだ進んでいないところが多い・・・

率先してBCP策定して地域の介護サービスの事業継続をリードしよう！

6. BCP策定のスムーズな進め方

やらなきゃだけど進まない…こんなコトありませんか？

やらなきゃいけないことはわかってはいるんだけど…

福祉用具レンタル会社でよく聞くBCPについてのお声を挙げてみました

- ✓ BCPについて よくわかっていない
- ✓ やらないといけないのは知っているけど手付かず
- ✓ まだ1年くらいあるので何とかなると思っている
- ✓ BCPについて 手間をかけずに準備したい
- ✓ 一度ゼロから わかりやすく教えてほしい
- ✓ 厚労省の資料を読んだけど よくわからない
- ✓ 使われている 言葉が難しく理解できない
- ✓ 貸与事業所は対象外だと思っていた
- ✓ BCPって何？なんで必要なの？
- ✓ 他社がどうしているのか 実際のところを知りたい

多くの会社が、同じようなお悩みを抱えています。言い換えると、スタートラインはどこも同じ！

残された期間はあと1年、どうせならこの機会に進めてしまいましょう！

まずはBCPに関する情報を集めよう！

福祉用具&リフォーム経営研究会にご招待いたします！

ここまでレポートをお読みいただき、まことにありがとうございます。

福祉用具&リフォーム経営研究会 2023年5月例会では「福祉用具レンタル会社が進めるBCP」をテーマとして取り上げ、BCPに関する情報をわかりやすく解説するのはもちろん、具体的にBCP策定をどう進めればよいのか、みなさまに情報提供をさせていただく予定です。

厚生労働省から提供されている【介護サービス】一般のBCP資料ではなく、**【福祉用具レンタル業】のBCPの進め方についての解説講座**は必見の内容です。

この度、福祉用具&リフォーム経営研究会の5月例会にみなさまをご招待させていただきます。詳しくは次ページ以降の詳細ご案内をご覧ください。

残された期間はあとわずかです。この機会をお見逃しなきよう、みなさまのご参加をお待ちしております。

福祉用具&リフォーム
経営研究会

ご招待状

先着10社限定

参加費無料

2023年 5月26日(金)

研究会説明会(ビジネスモデル解説) 10:30~12:00
研究会 本講座 13:00~16:20
事後ガイダンス 16:20~16:30

完全義務化まであと1年！どうする？BCP完全攻略 「福祉用具&リフォーム経営研究会」 に特別ご招待いたします！

福祉用具&リフォーム経営研究会 5月例会のご案内

第一 講座

株式会社船井総合研究所コンサルタント陣の専門講座

どうする？BCP完全攻略

福祉用具レンタル業のBCPの進め方



株式会社船井総合研究所
アソシエイト 東野 準也

- ◆完全義務化まであと1年！BCPのおさらい解説
- ◆BCP策定のポイントと「介護事業所BCP」との違い
- ◆福祉用具レンタル業BCPのスムーズな進め方

第二 講座

全国の最新情報が集まる商品・サービス紹介講座

全国の会員企業イチ推し「新商品・ユニーク商品」

全国の成長企業が秘かに武器にしている「こんな商品知ってました！？」

- ◆実は知られていない掘り出し物のユニーク商品
- ◆コアなターゲットに刺さりまくるレア商品はコレだ！
- ◆全国の最新情報を取り入れてさっそく自社の武器にしよう！

第三 講座

全国の会員企業が取り組み事例を熱く語る！

福祉用具&リフォーム経営研究会 情報交換会

地元では聞けない全国の先進企業の情報交換会

- ◆会員各社が実践するオリジナル業績アップ手法
- ◆会員企業各社の人材採用ニーズと採用・育成方法
- ◆利用者増加・生産性向上の会員成功事例が続々！
- ◆毎月の会員企業事例シートに基づく情報交換



参加者全員での情報交換会で、取り組み内容、成功事例や失敗談が包み隠さず語られます。ご参加当日は、この情報交換会にももちろんご参加いただきます！

無料招待
受付中

福祉用具&リフォーム経営研究会 (福祉用具貸与事業を営む事業主のための研究会) お試し参加のご案内



福祉用具&リフォーム経営研究会のご紹介

①年6回の例会開催（情報交換&勉強会）

「株式会社船井総合研究所コンサルタントによる業績アップ講座」「ゲスト専門家による各種研修」「会員様どうしによる情報交換会」など豊富な企画で、業績アップノウハウを、定期的・効率的に得ることができます。

②マニュアル・ツールの提供

「ビジネスモデルマニュアル」「イベント企画・開催マニュアル」「営業マニュアル」等、ビジネスを展開する上で必要なマニュアル、およびツールをご提供します。

③年1回の成功事例企業視察ツアー

「百聞は一見に如かず」、実際に業績を上げている最新モデル視察先の見学ツアーにご参加いただけます。

福祉用具&リフォーム
経営研究会の詳しい
情報をスマホで



まずは
お試し
参加！

2023年5月26日（金）例会は
無料でお試し参加ができます！

※例会のテーマは事情により変更になる場合があります。ご了承下さい

当日のスケジュールおよびコンテンツ

10：30～12：00 福祉用具&リフォーム経営研究会説明会
～福祉用具&リフォーム経営研究会～

13：00～14：00 株式会社船井総合研究所コンサルタント講座
どうする？BCP完全攻略 福祉用具レンタル業のBCPの進め方

株式会社船井総合研究所 アソシエイト 東野 準也

14：10～14：50 全国の最新情報が集まる商品・サービス紹介講座
全国の会員企業イチ推し「新商品・ユニーク商品」

15：00～16：20 福祉用具&リフォーム経営研究会 情報交換会

16：20～16：30 事後ガイダンス

※既存会員様、または先にお試し参加をお申込みの企業様と商圏バッティングしている場合、ご参加をお断りすることがございますので、あらかじめご了承くださいませ。

住宅改修×福祉用具 **ビジネスモデル**での **成長企業様**が全国各地で続出中！

2018年から開催している株式会社船井総合研究所主催 福祉用具レンタル業向け 住宅改修×福祉用具 ビジネスモデルセミナーにはのべ400名を超える経営者・経営幹部のみなさまにご参加をいただきました。その多くがビジネスモデルの内容を吸収・実践し、続々と全国各地で業績を急成長させています。ここでそうした企業様を一部ご紹介させていただきます。



長野県千曲市 メディカルケア株式会社 利用者数7,000名・11拠点



代表取締役社長
塚田 正巳氏

伸び悩んでいた旗艦店舗への カンフル剤がズバリ当たって 再成長軌道に入りました！



メディカルケア様の経営
レポートはコチラ

福祉用具事業立ち上げ当初からの旗艦店が業績の伸び悩み、営業スタッフの意識もマンネリ化に直面していました。その店舗での取り組みが見事に当たり、当時850名だった利用者数は1,100名に迫り、地域トップクラスのシェアを見据えるようになっていきます！



▲トータル提案プロジェクト（TTP）が全社共通の合言葉になり取り組みが加速しています。

大阪府高槻市 株式会社ケンモク 利用者数4,500名・3拠点



代表取締役
上野 一憲氏

新店舗はシェア2%からの スタート。一気に伸ばして シェア大逆転を狙います！



ケンモク様の経営
レポートはコチラ

突然の社長交代と新店舗の軌道化という2つの難題に直面したのが、2018年末のことでした。営業メンバーのがんばりもあって、新店舗では利用者数がすごいペースで伸びています。ここから一気にシェアを上げて、大外からまくっていきますよ！



▲まったく「よそもの」だった雰囲気が一変。レンタルも住改もどんどん相談が増えています。

北海道函館市 株式会社ひより屋 利用者数1,100名・2拠点



代表取締役
角田 信一氏

社長自身がずっと担当を抱えていて、利用者が増えれば増えるほど目の前のことで忙しく、経営ができないという悪循環でした。いまは私が現場を離れても営業が回る分、会社の仕組みをつくることに力を入れているところです。社員のためにもいい会社にしていきたいですね！

住宅改修に力を入れたら
びっくりするほどレンタル
が伸びました！



ひより屋様の経営
レポートはコチラ



▲業績が伸びスタッフも増え、社長が現場を離れて「経営」に専念するサイクルに進化！

茨城県龍ケ崎市 株式会社フローラ 利用者数700名・1拠点



代表取締役
鬼東 有希氏

もともと地元の病院のグループ事業所として始まったこともあり、外部からの獲得はからっきしの状態でした。福祉用具&リフォームビジネスモデルに取り組んでからは、面白いように新規獲得が進み、勝てる武器ができて、地域一番シェアも見えるようになりました！

グループ外の包括・居宅
から新規開拓が面白いよ
うに進んでいます！



フローラ様の経営
レポートはコチラ



▲いつも明るく前向きなフローラのスタッフ。この雰囲気も業績アップの源泉。

愛知県東海市 株式会社仙台屋 利用者数500名・1拠点



代表取締役社長
近藤 高史氏

ウチはもともと家具店や仏壇・墓石店などを他事業として営んでいます。セット提案で住宅改修や自費工事などをどんどん提案していった結果、ヨコの事業間での連携が進み、レンタル以外の収益もどんどん上がっています！

他事業とのコラボで収益が
大幅にアップ！一気にケア
事業部が黒字化しました！



仙台屋様の経営
レポートはコチラ



▲家具店内に体験ブースを常設展示。家具のお客様にも将来を見据えて体験してもらいます。

福祉用具&リフォーム経営研究会説明会

お問合せNo.S094617/K027871

新型コロナウイルスに罹患された皆さま、および関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、録画等によるウェブ開催へ移行させていただく可能性がありますので、何卒ご理解をいただきますようよろしくお願い申し上げます。また、会場にてご参加される際は、ご案内時に注意点がございますので、必ずご確認ください。

日時・会場

株式会社船井総合研究所 東京本社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目6-6 日本生命丸の内ビル21階
[JR「東京駅」丸の内北口より徒歩1分]

2023年5月26日(金)

開始 終了
10:30~16:30(受付開始10:00~)

※諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場はメールにてご確認ください。また最少催行人数に満たない場合、中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払い戻し手数料などのお支払いはいたしかねますので、ご了承ください。

受講料

無料

研究会説明会は受講料無料でご参加頂けます。
※1社2名様まで1回限りのご参加が可能です。

お申込み方法

下記QRコードよりお申込みください。

- お申込みいただいたにも関わらずメールがお手元に届かない場合は、開催4日前までにご連絡ください。
- ご参加を取り消される場合は、開催3日前まではマイページよりキャンセルをお願い致します。それ以降は下記事務局宛にメールまたはお電話にてご連絡ください。

お問合せ



TEL:03-6212-2931(平日9:30~17:30)株式会社船井総合研究所
メール:fukushiyogu@funaisoken.co.jp
●申込みに関するお問合せ:入江貴司(イリエタカシ)
●内容に関するお問合せ:竝川未来(ナミカワミク)

お申込みはこちらからお願い致します。

お申込み期限:2023年5月22日(月)23:59まで

■ご参加条件

- 本説明会は経営者・事業責任者向けの会となります。お申込みいただいた企業様には、詳細を確認させていただきご参加の可否につきまして弊社よりあらためてご連絡申し上げます。
- 本研究会を有効活用していく目的で、受講前に弊社コンサルタントによる事前ガイダンスを実施しております。事前ガイダンスをお受けいただけない場合、説明会へのご参加をお受けしかねる場合がございますのでご了承ください。

